

教育委員協議会（現地調査）の概要

【日 時】 令和8年7月7日（火）

【調査先①】 庄内総合高等学校（10:45～11:45）

（主な発言内容）

- ・全国的にも珍しい3課程併設教育内容（特に通信制の特色・課題等）について。（小関委員）
- ・朝ゆっくりスタートするという定時制課程の生徒の通学における課題について。（丹治委員）
- ・どのような子が定時制課程を選択するのか。また、定時制生徒は全日制と同様に部活動を行えるのか。（工藤委員）

【調査先②】 致道館中学校・高等学校（13:30～15:00）

（主な発言内容）

《高等学校》

- ・チーム担任制導入における課題について。また、年次別での導入計画について。（丹治委員）
- ・習熟度別授業展開における、人数配分方法について。（工藤委員）
- ・全校及びSSHにおける生徒の男女比率とその要因について。（小関委員）

《中学校》

- ・探究部員数が最多となっているがその要因は何か。（小関委員）
- ・今年度から全学年がそろったことにより、生徒たちの様子や学校生活に何らかの変化は見られるか。（丹治委員）
- ・プロジェクト（委員）の活動状況について。また、遠方から通う生徒の通学方法について。（工藤委員）